

日本学術振興会二国間交流事業共同研究
「21世紀の南アフリカと日本におけるシティズンシップ」
ワークショップ

Workshop

**Citizenship in Motion in the 21st
Century**

**Conversations between Japanese
and South African Scholars**

変動する21世紀のシティズンシップ
日本と南アフリカ間の研究者の対話

日時：2018年7月 8日（日）14:00～17:00

会場：明治大学駿河台キャンパス、リバティタワー1084教室

話者：マーロン・バージェス（ケープタウン大学）

ムソミ・ズジウェ（ケープタウン大学）

ムシャカ・モナ（ケープタウン大学）

シヴイレ・ツェフ（ケープタウン大学）

ミンガ・M・コンゴ（ウェスタン・ケープ大学）

海野るみ（羽衣国際大学）

山本めゆ（京都大学）

ディスカッサント：ハリー・G・ガルバ／フランシス・B・ニヤムンジョ（以上、ケープタウン大学）
／梅屋潔（神戸大学）／田原範子（四天王寺大学）

問い合わせ先：波佐間逸博（長崎大学）

TEL&FAX: 080-3376-4780 Email: hazama@nagasaki-u.ac.jp

共催：明治大学国際武器移転史研究所、神戸大学国際文化科学研究推進センター、科研基盤
(B) 「アフリカン・シティズンシップの解明：ウガンダ社会の動態とシティズンシップの関連性」、科研基盤 (C) 「モビリティとシティズンシップ：ウガンダ・アルバート湖岸地域の共生原理」

